

平成30年度公益財団法人青森県学校給食会事業報告書

公益財団法人青森県学校給食会は、学校教育活動の一環として行われている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、未来を担う子供たちの健全な心身の育成を図るとともに、学校や地域における食育の推進を支援し、県民の健全な食生活の実践に寄与することを目的として、平成30年度においては、次の事業を実施した。

I 学校給食用物資の安定供給及び学校給食の安全確保に関する事業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

29年度決算額 (1,428,481 千円)

30年度決算額 (1,448,062 千円)

【青森県内における児童・生徒数】

区 分	29年度児童生徒数(人) (学校数)	30年度児童生徒数(人) (学校数)	前年度増減率(%)
小 学 校	59,233 (289校)	58,394 (287校)	△ 1.41 (△ 0.69)
中 学 校	32,980 (156校)	31,182 (156校)	△ 5.45 (—)
定時制高校 (夜間部)	122 (5校)	110 (4校)	△ 9.83 (△ 20.00)
特別支援学校	1,527 (18校)	1,546 (18校)	1.24 (—)
合 計	93,862 (468校)	91,232 (465校)	△ 2.80 (△ 0.64)

児童・生徒数が前年度よりも2,630人(2.80%)減少し、基本物資及び一般物資の供給は、前年度と比較して供給実績表のとおりとなった。

(1) 基本物資供給のための事業

29年度決算内訳 (720,537 千円)

30年度決算内訳 (724,011 千円)

① 学校給食用パン等の供給体制の充実

小麦粉パン及び麺に青森県産小麦を、米粉パンに青森県産小麦・青森県産米を取り入れ、また、雪にんじんパンには雪にんじんペーストを練り込み、県産品の消費拡大を図り安定供給の推進に努めた。

また、平成30年度より、子どもたちに喜ばれる多様化パンとしてバターロールの供給と、水分及びグルテンの配合量を調整した新たな配合の小麦粉パンの供給を開始した。

学校給食用パン全体の供給数については、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり、約232万5千個となり前年度と比較して約37万2千個(13.81%)減となった。

なお、青森県内におけるパン給食及び麺給食の週当たりの実施平均回数は、各々約0.7回となっている。

【供給実績表】

区 分	単位	29年度供給実績 (パン構成比)	30年度供給実績 (パン構成比)	前年度比(%)	
小麦粉パン	個	1,913,574 (70.93%)	1,507,754 (64.84%)	78.79	
内訳	県産小麦(ゆきちから)	Kg	117,168	93,148	79.49
雪にんじんパン	個	215,307 (7.98%)	177,169 (7.62%)	82.28	
内訳	県産小麦(ゆきちから)	Kg	13,171	10,517	79.84
バターロール	個	—	69,867 (3.00%)	—	
内訳	県産小麦(ゆきちから)	Kg	—	3,993	—
米粉パン	個	568,786 (21.09%)	570,456 (24.54%)	100.29	
内訳	県産米粉	Kg	16,936	16,930	99.96
内訳	県産小麦(ゆきちから)	Kg	16,936	16,930	99.96
パン合計	個	2,697,667 (100.00%)	2,325,246 (100.00%)	86.19	
内訳	県産米粉	Kg	16,936	16,930	99.96
内訳	県産小麦(ゆきちから)	Kg	147,275	124,588	84.59
麺用小麦(ネバリゴシ)	Kg	35,700	39,300	110.08	

② 学校給食用米穀の供給体制の充実

学校給食用米穀は全て県産米とし、「青森県学校給食用米穀安定供給検討会議」(六者会議)を設置して、安定供給を図るとともに、生産者団体からの価格協力により、良質低廉な学校給食用米の供給体制の充実に努めた。

本県で米飯給食を実施している市町村は36市町村であり、当給食会が米穀を供給している市町村は34市町村、数量ベースで県全体の99.2%である。このうち、地元産米を使用している市町村は32市町村(内訳 つがるロマン14市町、まっしぐら18市町村)、県産米(つがるロマン)を使用している市町村は2市となっており、地元産米を使用している割合は、数量ベースで全体の92.2%である。

学校給食用精米については、児童生徒数の減少、おいらせ町の米飯実施回数が増となったこと等により、次の供給実績表のとおり、約1,053トンとなり、約9トン(0.83%)の減となった。

【供給実績表】

区 分	単位	29年度供給実績	30年度供給実績	前年度比(%)
精 米	K g	1,061,578	1,052,821	99.17
つがるロマン(自校)	K g	367,810	345,912	94.04
つがるロマン(委託)	K g	310,548	289,291	93.15
小 計	K g	678,358	635,203	93.63
まっしぐら(自校)	K g	122,070	156,122	127.89
まっしぐら(委託)	K g	261,150	261,496	100.13
小 計	K g	383,220	417,618	108.97
米加工品(アルファ化赤飯)	K g	1,348	1,351	100.22

③ 学校給食用パン品質検査の実施

学校給食用パンについて、年2回、パン技術アドバイザーによる品質調査会を県教育委員会等の協力のもとに実施し、品質の向上を図り、学校給食の充実に努めている。

第1回目の調査では、前回と比較してコッペパンは評価が良く、食パンはほぼ同等の評価となった。

第2回目は、第1回目と比較して食パンは評価が良く、コッペパンは焼成時の温度管理が不十分な検体と発酵過多と思われる検体があり、全体的に若干評価が低い結果となった。

結果を踏まえ、検査官から伺った具体的な評価等を各パン工場へ通知し、評価が低かった検体を製造した工場には改善点を伝えて学校給食用パンの品質向上に努めた。

事業名	期 日	開催場所	備 考
学校給食用パン品質調査会	10月25日 3月15日	県学給	検査官 東北製粉協同組合 製パン技術アドバイザー

④ 学校給食用パン製造技術講習会の開催

青森県産食材を使用した学校給食用パンの加工技術の向上を図るため、製造技術講習会を開催し、食事内容の多様化と地産地消の推進に努めている。

平成30年度は、小麦粉パン及び米粉パンの品質向上を目的とした製造技術講習会を実施した。

事業名	期 日	開催場所	備 考
学校給食用パン製造技術講習会及び衛生管理講習会	7月30日	赤田パン	パン委託加工工場7社26名

⑤ 学校給食用牛乳代金の請求及び配分

牛乳代金配分機関として、牛乳代金の徴収及び牛乳供給業者への支払いに

係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会、牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努めた。

学校給食用牛乳については、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり約1千793万6千本となり、約74万8千本（4.00%）の減となった。

【供給実績表】

区 分	単 位	29年度供給実績	30年度供給実績	前年度比(%)
牛 乳	千本	18,684	17,936	96.00

(2) 一般物資供給のための事業

29年度決算内訳（707,944千円）

30年度決算内訳（724,051千円）

① 物資委員会の開催

県教育委員会、県学校給食センター連絡協議会、県学校栄養士協議会及び各地区連絡協議会の代表で組織する物資委員会を年3回開催し、価格・添加物等について協議を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定した。

また、県外製造工場の視察により当給食会取扱物資の安全面、衛生面等の確認を行った。

事業名	期 日	開催場所	備 考
物資委員会	7月17日 12月10日 3月12日	県学給	物資選定品 37品 (うち県産品 5品)
物資委員会工場視察	10月11日 ～12日	福島県 トーニチ 宮城県 イセ食品	「りんごちゃん」等の製造メーカー 「冷凍全卵」等の製造メーカー

② 物資展示会の開催

当給食会で取扱っている様々な学校給食用物資の安全性・品質等について理解をいただくよう、また、学校給食の内容の充実を図ることを目的に「物資展示会」を開催した。

事業名	期 日	開催場所	備 考
物資総合展示会	7月27日	県総合社会 教育センター	協賛メーカー28社

③ 学校給食用物資価格だより等の作成

当給食会取扱物資の価格表を関係機関へ配布し、取扱物資の栄養価及びアレルギー物資等の問い合わせについては、物資内訳書を配布し内容を確認して頂いた。

④ 一般物資供給体制の充実

一般物資の取扱いについては、安全安心で美味しいはもとより少しでも低廉な物資の開拓と食物アレルギーに対応した物資の取扱いの充実に向けた取り組みを行っている。

平成30年度の一般物資売上額は、次の供給実績表のとおり、7億2千405万1千円と前年度と比較して1千610万7千円（2.27%）の増となった。

【供給実績表】

区 分	単位	29年度供給実績	30年度供給実績	前年度比(%)
一般物資	千円	707,944	724,051	102.27

ア 巡回訪問の実施

学校給食実施校等を計画的に訪問し、取扱物資の安全性・品質等について情報提供を行うとともに、栄養教諭・学校栄養職員から取扱物資に対する要望を伺い、連携の強化に努めた。（延べ415ヶ所訪問：学校数延べ200ヶ所 センター数延べ215ヶ所）

また、巡回訪問での要望等を整理し、定期的に物資販売推進会議を行い、一般物資供給体制の充実に努めた。

イ 地場産品の取扱い

学校給食に「生きた教材」として、青森県の特産品（りんご・ほたて・牛肉・長いも等）が活用されるよう、県農林水産部、農協、漁連等と連携を図り、地場産品の商品開発に努めた。

平成30年度の地場産品の取扱いについては、昨年度に引き続き、県農林水産部、生産者団体等の協力をいただき、「ほうれん草」等の加工を行い供給した。

また、青森県産食材を使用した学校給食向け「だし商品」の取扱いの充実に努め、だしを活かした減塩の推進、「だし商品」の普及啓発に努めた。

なお、当給食会では、県学校栄養士協議会OB会の会員の協力を得て、「地場産物活用推進検討委員会」を設け、学校給食に地場産品が数多く活用されるよう積極的に取り組みを進めており、平成30年度は地場産物を使用した加工品として「津軽のつみれ」、「青森県産ごぼう焼売」、「できるだし入り丸形オムレツ」の商品開発を検討し、平成31年度から供給を開始することとしている。

当給食会で取扱いをしている地場産品は、179品（前年度179品）で、取扱一般物資全体に占める割合は、品目数ベースで約17.3%（前年度15.9%）、売上額ベースで約28.8%（前年度28.4%）となっている。

【青森県産使用商品取扱実績表】

商品名	数量	商品名	数量
【穀類】			
青森県産米粉乾燥ラザニア	173 kg	米粉めん（うどん）	1,060 個
もち米	60 kg	ひつつみ	90 kg
サトウのごはん（青森県産つがるロマン）	184 個	長いも入りひつつみ	1,158 kg
米粉めん（そうめん）	1,034 個	冷凍焼おにぎり（つがるロマン）	3,965 個
【いも及びでん粉類】			
味付とろろ	5,246 個	青森県産ダイスカットポテト	762 kg
長芋ダイスカット	350 kg	冷凍長芋乱切り	25 kg
【豆類】			
大豆ミート（ミンチ）	163 kg	冷凍豆腐（Lサイズ）	314 kg
青森県産大豆水煮	1,396 kg	冷凍豆腐（鉄分強化）	32,469 kg
冷凍豆腐	10,971 kg		
【野菜類】			
青森県産切り干し大根	2,710 袋	グリーンアスパラガス（カット）	1,834 kg
乾燥スライスごぼう（ささがき）	1,883 袋	カリフラワー	84 kg
できるだし（乾燥野菜だし洋風ミックス）	3,466 袋	冷凍嶽きみ（ホール）	1,372 kg
できるだし（乾燥野菜だし和風ミックス）	488 袋	冷凍かぼちゃ（乱切り）	1,118 kg
青森県産乾燥たまねぎ	17 袋	冷凍かぼちゃダイスカット	2,180 kg
干し菊（青森県産）	13 袋	冷凍かぼちゃペースト	239 kg
カット野菜（ごぼう・千切り）	2,991 kg	冷凍ブロッコリー	1,550 kg
カット野菜（ごぼう・ささがき）	7,927 kg	冷凍ブロッコリー（茎ダイス）	164 kg
カット野菜（ごぼう・乱切）	1,458 kg	冷凍ほうれん草（IQF）	1,381 kg
たくあん漬	65 kg	冷凍小松菜（IQF）	767 kg
大根のしょうゆ漬	19 kg	ふかうら雪人参ダイスカット	11 kg
赤かぶ酢漬	20 kg	ふかうら雪人参ペースト	579 kg
きゅうりのしょうゆ漬	76 kg	冷凍ごぼう（ささがき）	4,298 kg
とう漬	60 kg	嶽きみペースト	323 kg
七福神漬	400 kg	つがる市産冷凍にんじんダイスカット	127 kg
【果実類】			
ゼネラルレクラーク缶	340 缶	カッとりんご	348,952 個
白桃角切り缶	460 缶	カッとりんごスライス	987 kg
りんごダイス缶	624 缶	カッとりんご角切	53 kg
リンゴダイス（10mmカット）	710 kg	生果りんご	11,036 個
スチューベンソース	3 缶	しそ巻りんご	14 袋
青森県産スチューベンピューレ	31 kg	アップルシャーベット	61,892 個
りんごジュース	9,739 個		
【きのこ類】			
青森県産乾燥きくらげ（ホール）	241 袋	青森県産乾燥きくらげ（スライス）	249 袋
【藻類】			
階上町産ふのり	18 袋		
【魚介類】			
できるだし（魚介ブレンドだしパック）	592 袋	さば黒酢あんかけ	53,010 個
できるだし（万能だしパック）	4,475 袋	さばケチャップ煮	7,060 個
片口煮干し（青森県八戸産）	549 kg	さば味噌軟らか煮（白）	180 個

商品名	数量	商品名	数量
ほたて貝柱水煮	247 kg	いかメンチ	4,583 個
ほたて丸ごと水煮	956 kg	青森県産乾燥野菜だし入りつみれ	1,437 個
ほたてフライ	5,850 個	八戸産さば塩麹漬 I Q F	5,749 個
八戸産さば生姜煮	630 個	いなだすだちおろし煮	1,470 個
あおもりの鮫煮付け	94,020 個	嶽きみ&雪にんじんの2色つみれ	892 kg
津軽海峡ふか塩麹	2,000 個	ボイルタコ足 スライス	50 kg
いなだフライ (味付)	3,163 個	ボイルタコ足 ぶつ切り	9 kg
青森県産たこボール	363 kg	トビウオつくね揚 (真空)	150 個
いかボール (下足入)	5,319 kg	いかメンチカツ	29,000 個
冷凍ヤマト蛸	391 kg	青森県産さば切身 (塩焼き用)	26,393 個
ベビーほたて	1,929 kg	青森県産鮭切身 (塩焼き用)	10,086 個
シーフードミックス (ベビー帆立)	240 kg	青森県産さば切身 (照り焼き用)	3,505 個
ボイルイカリング (県産スルメイカ使用)	89 kg		
【肉類】			
県産牛肉 (スライス、ミンチ、細切)	3,427 kg	チキンカツ (青森県産)	11,430 個
県産豚肉 (スライス、ミンチ、細切)	37,786 kg	チキン味噌カツ (青森県産)	5,026 個
豚肉の味噌味漬け	82 kg	青森県産グリルチキン (生姜焼き)	2,090 個
プルコギ用 (味付牛肉)	656 kg	青森県産豚小間肉 (こうじ味噌)	587 kg
青森県産ササミ和風磯辺フライ	1,464 個	青森県産豚小間肉 (ねぎ塩だれ)	278 kg
焼き鳥井の具 (青森県産鶏使用)	66 kg	青森県産グリルチキン (こうじ味噌)	660 kg
青森県産グリルチキン (照焼味)	4,760 個	青森県産豚ももかつ	4,045 個
青森県産若鶏の鍋用ももムネカット	9 個		
【卵類】			
味付ゆでたまご	51,359 個	ほたて入り厚焼玉子	34,150 個
五目厚焼玉子	80,292 個	嶽きみ入オムレツ	50,223 個
C a 厚焼玉子	48,094 個	青森県産 冷凍殺菌全卵	2,478 kg
【乳類】			
牛乳 (調理用)	11,932 本	あおい森のヨーグルト	409 個
【菓子類】			
青森県産白桃のジュレ	254 kg	アップルクーヘンS (カップ入)	4,000 個
七夕アップルゼリー	241 個	うさぎのお月見だんご	24,560 個
M a y u ミルクプリン	8,043 個	焼き桜餅 (県産米粉・小麦粉使用)	8,859 個
青森のおいしいりんごゼリー	8,323 個	ふっくら蒸しパン (嶽きみ)	6,818 個
ふっくら蒸しパン (スチューベン)	22,998 個	南郷産ブルーベリー大福	24,381 個
りんご入り肉まん	1,127 個	野菜果実ゼリー	8,633 個
ふっくら蒸しパン (雪にんじん)	11,805 個	青森県産スチューベンゼリー	11,496 個
ふっくら蒸しパン (かぼちゃ)	8,044 個	みんなのデザート (青森県産桃ゼリー)	4,923 個
りんごちゃん	69,132 個	ふっくら蒸しパン (青森りんご)	13,104 個
あおい森のかしわ餅	24,080 個	黒糖むしパン (がんづき)	7,587 個
あおもりぷりん	103,825 個	青森県産もも大福	4,556 個
給食週間フルーツゼリー	31,092 個		
【調味料・香辛料類】			
ゆのまち津軽味噌 (赤)	39 個	トマトピューレ	371 kg
ゆのまち津軽味噌 (白)	72 個	青森シャモロック8.5倍濃縮スープ	476 袋
マルシチぐるめ味噌	48 kg	津軽 (本醸造醤油)	970 本

商品名	数量	商品名	数量
カルシウム強化味噌 赤	593 C/S	しじみラーメンスープ	70 袋
カルシウム強化味噌 白	759 C/S	冷凍おろしにんにく	1,871 袋
青森のお米で作ったカレールー	633 kg		
【調理加工食品類】			
照焼ハンバーグ	62,780 個	磯餃子	3,709 個
県産かぼちゃコロッケ	13,991 個	青しそ餃子	61,589 個
いわしハンバーグ	27,431 個	れんこん餃子	22,314 個
野菜かき揚げごぼう入り	32,765 個	コーン焼売	159,539 個
県産ほたて入り餃子 F e	58 個	アピオス&牛肉コロッケ	20,759 個
ふれあい餃子	18,969 個	嶽きみたっぷりコロッケ	24,440 個
肉団子のスチューベンソース煮	173 個	米粉皮(つがるロマン)肉餃子R	13,319 個
青森県産原料ポークメンチ	6,695 個	豆腐カツ(青森県産大豆100%使用)	15,235 個
倉石牛コロッケ	16,440 個	青森県産山芋コロッケ	5,336 個
オールポークハンバーグ	27,969 個	ごぼう入つくねハンバーグ(あまみれ入)	33,220 個
野菜餃子	48,880 個	青森県産じゃがいもコロッケ(豚肉入り)	8,188 個
国産牛・豚ハンバーグ	7,710 個	イラストコロッケ(つが〜るちゃん)	5,441 個
ホタテ焼売	84,884 個		
【パン添加物類】			
ゼネラルレクラークジャム	63,654 個	青森県産トマトジャム	8,284 個
【ごはんの素類】			
帆立御飯の素(無添加)	55 袋		

太字は30年度からの取扱品

2 学校給食の安全確保のための事業

29年度決算額	1,420 千円
30年度決算額	1,440 千円

(1) 学校給食用物資の安全性を確保するための食品検査等の実施

29年度決算内訳()	535 千円
30年度決算内訳()	525 千円

① 当給食会取扱物資の食品検査の実施

当給食会の食品検査室で定期的に食品検査(一般生菌、大腸菌群及び大腸菌、黄色ブドウ球菌)を実施し、平成30年度は、取扱物資100品の安全性・品質等について確認を行い、検査結果は全てASLニュースで公表した。

② 当給食会取扱物資の放射能検査の実施

青森県教育委員会が実施する「青森県学校給食検査整備事業」に基づき、放射線測定器の貸与を受け、当給食会取扱物資の放射性物質検査を実施した。

平成30年度は、取扱物資164品を検査し、いずれも放射性物質は検出されなかった。当給食会取扱物資の検査結果は全て当給食会ホームページで公表した。

③ 残留農薬等の検査委託の実施

当給食会が取扱う地場産品(米・野菜)について、計画的に外部機関への理

化学検査（残留農薬及び有機リン系）を委託し、安全性・品質等について確認した。

平成30年度は、一般財団法人青森県薬剤師会食と水の検査センターへ青森県産切干大根と青森県産冷凍ながいもダイスカットの残留農薬検査を委託して、安全性・品質等について確認した。

④ 取引業者からの検査証等の提出

給食会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資に関する原材料の原産地、アレルギー物質、遺伝子組み換え、食品添加物等を明記した規格書を提出させるとともに、細菌検査表等の検査証を提出させ、安全性・品質等について確認した。

⑤ 学校給食委託加工工場の衛生管理の指導、支援

学校給食用パン・米飯委託加工工場に示している「衛生管理マニュアル」をもとに、衛生管理の指導を行うほか、定期的に拭取り調査等の立入検査を行い衛生管理に対する意識の向上に努めている。

平成30年度の委託加工工場の衛生管理の指導等については、7月30日開催の学校給食用パン製造技術講習会において、県健康福祉部保健衛生課に講師を依頼し「HACCPと食品衛生管理」をテーマとした講習を行った。

立入検査については、幸福の寿し本舗（青森市）他3工場において、拭取り検査等を実施した。更に、鈴惣（青森市）に対しては保健所と同行で立入検査を行い衛生管理に対する意識の向上に努めた。

また、委託加工工場に示している「学校給食指定パン・炊飯工場衛生管理マニュアル」の見直しを行い、特に異物混入防止やノロウイルス感染予防について強化したものに改訂し、委託加工工場の衛生管理体制の充実に努めた。

(2) 学校給食施設の衛生管理の支援

29年度決算内訳（885千円）

30年度決算内訳（915千円）

① 学校給食施設の拭取り検査の実施

学校給食施設における衛生状態を客観的に確認、判断することを目的として、学校給食施設の細菌検査・ATP（汚れの度合い）検査を実施し、その結果を報告するとともに、検査実施報告会を開催し、学校給食関係者の衛生管理に対する意識の向上を図っている。

平成30年度の拭取り検査については、横浜町学校給食センター等35ヶ所の施設で実施した。また、検査実施報告会については、五所川原市学校給食センター等9ヶ所の施設から要請があり、実施した。

② 学校給食用検査器材の貸出

学校給食施設における食品検査や衛生検査を実施するため、検査器材の貸出を行っている。

平成30年度の学校給食用検査器材については、つがる市稲垣学校給食センター等9ヶ所の施設に貸出を行った。

II 学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業

1 学校給食の普及充実のための事業

29年度決算額	5,073千円
30年度決算額	5,251千円

(1) 研修会及び調理講習会の開催

29年度決算内訳 (738千円)
30年度決算内訳 (800千円)

事業名	期日	開催場所	参加人員	備考
学校給食調理講習会	7月24日	県学給	名 37	東郡地区学校給食連絡協議会主催
学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月27日	県総合社会教育センター	109	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
学校給食会物資総合展示会	7月27日	県総合社会教育センター	159	協賛メーカー28社
物資展示会・試食懇談会	8月2日	下北文化会館	75	下北地区連絡協議会主催
調理従事員衛生管理等講習会	8月6日	県総合社会教育センター	303	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会主催
学校給食献立コンクール	11月17日	県学給	49	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	1月9日	県総合社会教育センター	93	県学校栄養士協議会主催 給食会共催
学校栄養士協議会調理講習会	2月22日	県学給	60	県学校栄養士協議会主催 給食会共催

(2) 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成等

29年度決算内訳 (1,520千円)
30年度決算内訳 (1,570千円)

① 研究大会に対する負担金

助成事業名	助成金額	備考
第51回東北学校保健大会 (兼青森県学校保健・安全・給食研究大会)	150,000円	開催地：三沢市(8月9日～10日)

② 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

助成団体名	助成金額	備考
青森県学校給食センター連絡協議会	200,000円	
青森県学校栄養士協議会	500,000円	
地区学校給食連絡協議会	720,000円	1地区 80,000円(9地区)

(3) 各種大会等出席者への助成

29年度決算内訳 (1,167千円)

30年度決算内訳 (1,099千円)

大会及び講習会名	助成金額	派遣人員	開催期日	開催地
第59回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	358,920円	3名	8月2日 ～8月3日	広島県
第69回全国学校給食研究協議大会	740,180円	6名	11月29日 ～11月30日	兵庫県

(4) 学校給食に関する器材等の貸出

29年度決算内訳 (1,494千円)

30年度決算内訳 (1,628千円)

① 学校給食業務支援コンピュータソフトの貸与

栄養価計算や食のバランスなど児童生徒の栄養所要量の基準を管理するため、平成14年度から県内全ての栄養教諭等に「学校給食管理システム」を無償貸与し、重要な職務を支援するとともに、事務量の大幅な軽減に寄与した。(延べ62施設、76名利用)

② 冷凍庫の貸与

学校給食用物資の衛生管理に資するため、平成17年度から冷凍庫(5ヶ所対象)を無償で貸与し、児童生徒に安全な学校給食を提供できるように支援している。

平成30年度の冷凍庫については、青森市浪岡学校給食センター等5ヶ所に貸与した。(延べ64ヶ所)

事業名	購入金額	助成対象事業者
冷凍庫無償貸与事業	1,347,100円	<ul style="list-style-type: none"> ・青森市浪岡学校給食センター(6000) ・野辺地町学校給食共同調理場(6000) ・つがる市立柏小学校(6000) ・今別町学校給食センター(13000) ・深浦町立いわさき小学校給食調理場(6000)

③ バイキング給食用食器具の貸出

子どもたちに正しい食習慣を身に付けさせ、豊かで潤いのある食環境づくりを醸成し、学校給食の充実に寄与することを目的に、盛り付け用食器（大皿等）の貸出しを行っている。

平成30年度のバイキング給食用食器具については、三沢市学校給食センター等19ヶ所の施設に貸出を行った。

(5) 学校給食に関する情報提供

29年度決算内訳（154千円）
30年度決算内訳（154千円）

① ホームページ（<http://www.aogk.or.jp>）の充実

- ・ 学校給食会の概要、取扱物資の放射能検査の公表
- ・ 財務内容等の公告及び公開
- ・ センター連絡協議会、学校栄養士協議会、地区連絡協議会の事業内容等

② 学校給食情報の提供

- ・ 広報「ASLニュース」、ちょっと勉強室、商品案内等（毎月発行）の充実を図った。

2 食育の支援に関する事業

29年度決算額	2,623千円
30年度決算額	2,146千円

(1) 食に関する指導教材の貸出

29年度決算内訳（527千円）
30年度決算内訳（282千円）

学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料として、学校・食育関係団体等に貸出を行った。

また、食に関する指導教材の整備について栄養教諭・学校栄養職員から要望を伺い、平成30年度は野菜の調理変化モデル等のフードモデル（教材セット）を購入し、指導教材の充実を図った。

① 県産品等のフードモデル（農水産物36種類、献立レプリカ4種類）の貸出

事業名	貸与対象数	備考
フードモデルの貸出	18ヶ所	青森市小学校給食センター等

② フードモデル（教材セット）の貸出

事業名	貸与対象数	備考
フードモデル（教材セット）の貸出	20ヶ所	八戸市学校東地区給食センター等

③ 図書及び指導教材の貸出

事業名	貸与対象数	備考
DVD、ビデオテープ、紙芝居、図書の貸出	1ヶ所	深浦町立深浦小学校

(2) 食育活動に対する助成事業

29年度決算内訳 (1,658千円)

30年度決算内訳 (1,427千円)

① 学校給食関係団体が実施する食育活動に対する助成事業

学校給食関係団体が、食育活動を通して児童生徒の正しい食習慣と健全な発達を図るための事業に対し、経費の一部を助成し食育推進の支援を行った。

助成事業名	助成金額	助成対象事業者
学校給食関係団体食育活動支援事業	244,592円	東郡地区学校給食連絡協議会 外8団体

② P T Aが実施する食育活動に対する助成事業

食育推進事業の一環として、「地産地消」、「減塩」、「野菜摂取」をテーマとした食育活動に対し支援を行うこととし、P T Aが食育活動を実践するための事業に対して、経費の一部を助成し家庭の食生活の質的向上を図った。

事業名	助成金額	助成対象事業者
P T A食育活動支援事業	1,166,684円	青森市立大野小学校P T A 外34団体 (参加人員1,812名)

(3) 学校給食献立コンクールの開催

29年度決算内訳 (438千円)

30年度決算内訳 (437千円)

地場産物を活用した食に関する指導の充実、学校給食に対する児童生徒の関心を高めるとともに、学校給食献立の質的向上を図るため、小・中学校並びに特別支援学校の児童生徒と栄養教諭・学校栄養職員及び調理従事員による学校給食献立コンクールを開催し、食育推進の支援を行っている。

平成30年度の学校給食献立コンクールは、21チームの応募があり、2次審査に進んだ10チームが、調理審査を行った。

【献立コンクール日程】

審査日	開催場所	概要
10月10日	県庁	第1次審査 応募数 21チーム (10校)

11月17日	県学給	第2次審査 ・最優秀賞 ・優秀賞	10チーム（8校） 南部のすけ 2018 （青森県立八戸盲学校） 西小 Jomon Kids （青森市立三内西小学校） コンドル軍団 （平内町立西平内中学校）
--------	-----	------------------------	---

（4）青森県農林水産物カレンダーの配布

29年度決算内訳（	0千円）
30年度決算内訳（	0千円）

青森県産農林水産物カレンダーの配布については、周年行事として実施することとしているため、平成30年度は実施しなかった。

Ⅲ 管理業務

1 業務運営費の抑制

コンピュータによる物資販売管理システムと財務管理システムを構築し、内部事務の合理化を図っている。

また、業務運営費の抑制として、消耗品費及び印刷製本費等物件費の節減に努めた。

2 施設・設備の保守について

29年度決算額	2,219千円
30年度決算額	2,995千円

当給食会の施設設備は、設置36年が経過しており将来的に施設等を有効に活用するため保守点検を行い、計画的な修繕に努めている。

平成30年度の施設・設備については、年次計画に基づき倉庫棟屋根塗装補修工事の他、管理棟調理実習室空調設備工事を実施し、修理箇所についても速やかな対応に努めた。

工事名等	金額	備考
管理棟調理実習室空調設備工事	2,480,000円	エアコン新設
冷凍庫扉等修理	217,000円	冷凍庫扉枠、庫内温度記録計修理
管理棟ブラインド修理	39,000円	ブラインド取替
管理棟職員出入口改修工事	324,075円	出入口扉交換等
排水溝グレーチング補修工事	231,482円	排水溝蓋交換補修

管理棟パネルヒーター配管修理	21,000円	事務室パネルヒーター配管修理
車輛（ハイエース）部品交換	116,920円	スチールパイプ等交換
倉庫棟屋根塗装補修工事	612,000円	屋根塗装補修
倉庫棟シャッター修理	513,700円	オーバースライダー修理
倉庫棟手洗自動水栓取替	48,000円	手洗自動水栓取替
自動火災報知設備改修工事	16,600円	自動火災報知器改修
車庫棟シャッター修理	230,000円	オーバースライダー修理
電気幹線用配管改修工事	600,000円	電気幹線用配管改修工事
外部污水管柵詰り修理	25,000円	外部污水管柵詰り修理

【参考資料1】

平成30年度における学校給食会主催事業等

1 学校給食会主催又は共催事業

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	監査会	5月24日	県学給	
2	理事会	6月2日 6月27日 10月26日 3月13日	ホテル青森 アップルパレス ホテル青森 ホテル青森	
3	評議員会	6月27日 3月19日	ホテル青森 アラスカ会館	
4	物資委員会	7月17日 12月10日 3月12日	県学給	
5	調理講習会及び研修会 東郡地区 下北地区	7月24日 8月2日	県学給 下北文化会館	各地区協議会主催 給食会共催
6	学校給食センター所長研修会 栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月27日	県総合社会教育 センター	給食会主催 県教委・センター連絡協議会・学 校栄養士協議会共催
7	物資総合展示会	7月27日	県総合社会教育 センター	
8	学校給食パン製造技術講習会	7月30日	赤田パン	給食会・県学校給食パン協議会主 催
9	委託加工工場衛生管理講習会	7月30日	県学給	給食会・県学校給食パン協議会主 催
10	調理従事員衛生管理等講習会	8月6日	県総合社会教育 センター	県教委主催 センター連絡協議会・給食会共催
11	第51回東北学校保健大会 (兼青森県学校保健・安全・給食研究大会)	8月9日 ～10日	三沢市国際交流 スポーツセンター他	県学校保健会・県教委・上北地方 学校保健会・三沢市学校保健会・ 日本学校保健会・給食会主催
12	一般物資工場視察	8月9日 ～10日	北海道 ジェイエイむろフーズ 北海道 日本罐詰	
13	地場産物活用推進検討委員会	9月21日 12月21日 3月5日	県学給	
14	青森県学校給食献立コンクール	10月10日 11月17日	青森県庁 県学給	県教委・給食会・センター連絡協 議会・学校栄養士協議会主催
15	物資委員会工場視察	10月11日 ～12日	福島県 トーニチ 宮城県 イセ食品	
16	パン品質調査会	10月25日 3月15日	県学給	給食会主催、県教委及び青森地域 センターの協力を得る
17	学校給食用米穀安定供給検討会議	10月26日 2月27日	青森県庁	給食会事務局（六者会議）
18	栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	1月9日	県総合社会教育 センター	学校栄養士協議会主催 給食会共催
19	学校給食センター所長会議	1月10日	県総合社会教育 センター	センター連絡協議会主催 給食会共催
20	地区連絡協議会代表者会議	2月5日	アラスカ会館	
21	パン加工賃等打合せ	2月5日 2月26日	県学給	

22	学校栄養士協議会調理講習会	2月22日	県学給	学校栄養士協議会主催 県農林水産部・給食会共催
23	指定とう精工場長会議	3月1日	県学給	

2 他団体が主催する行事等（県内）

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	県学校栄養士協議会総会	5月11日	県総合社会教育センター	県学校栄養士協議会主催
2	県学校給食パン協議会総会	5月18日 1月11日	アラスカ会館	県学校給食パン協議会主催
3	学校給食用野菜安定供給会議	5月22日 1月24日	深浦町役場	県農林水産部主催
4	青森県HACCP推進連絡会議	6月4日 10月16日 2月18日	ラ・プラス青い森	県健康福祉部主催
5	青森県だし活協議会	7月3日 9月6日 3月20日	青森県庁	県農林水産部主催
6	青森県農政審議会	7月25日	青森国際ホテル	県農林水産部主催
7	青森県食の安全・安心対策本部会議	7月26日	アラスカ会館	県農林水産部主催
8	総合販売戦略・食産業推進委員会	7月26日 1月30日	ホテルクラウンパレス アラスカ会館	県農林水産部主催
9	三戸郡学校給食関係職員研修会	7月30日	三戸小学校	三戸郡学校給食連絡協議会主催
10	地域食材活用促進に係る現地セミナー	7月31日	青森市 丸石沼田商店 青森市 カシス農園	県農林水産部主催
11	りんご供給に関わる打合せ会議	8月17日	青森県庁	県農林水産部主催
12	青森県食品衛生監視指導計画に関する検討委員会	12月14日	ラ・プラス青い森	県健康福祉部主催
13	あおもり食育推進大会	2月10日	県総合社会教育センター	県農林水産部主催
14	学校給食用牛乳推進協議会	3月19日	農協会館	県牛乳普及協会主催

3 他団体が主催する行事等（県外）

No.	事業名	期日	開催地	摘要
1	北海道・東北ブロック学校給食会常勤役員会議	5月17日 10月18日 ～19日 2月7日 ～8日	岩手県 新潟県 山形県	岩手県学給主催 新潟県学給主催 山形県学給主催
2	北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	5月18日	岩手県	全給連・岩手県教委・岩手県学給主催
3	全給連定例総会	6月22日 2月22日	東京都	全給連主催
4	北海道・東北ブロック学校給食会同職員研修会	7月11日 ～12日	秋田県	秋田県学給主催
5	第59回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	8月2日 ～3日	広島県	文科省・広島県教委・全学栄協・広島県学給主催

6	全給連実務担当者(衛生管理)研修会	9月26日 ～27日	東京都	全給連主催
7	北海道・東北ブロック学校給食用物 資共同購入委員会	9月27日 ～28日	北海道	北海道学給主催
		1月31日 ～2月1日	福島県	福島県学給主催
8	全給連事務局長・課長セミナー	10月23日 ～24日	東京都	全給連主催
9	全給連経営者セミナー	11月14日 ～15日	東京都	全給連主催
10	第69回全国学校給食研究協議大会	11月29日 ～30日	兵庫県	文科省・兵庫県教委・神戸市教委・全給連・兵庫県体育協会主催
11	全給連実務担当者(経理)研修会	3月7日	東京都	全給連主催

4 青森県学校給食センター連絡協議会主催事業(事務局:給食会)

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	定例総会及び研究協議会	5月9日	県総合社会教育センター	
2	学校給食センター所長研修会	7月27日	県総合社会教育センター	
3	学校給食センター所長会議	1月10日	県総合社会教育センター	

【参考資料2】

小・中学校 児童・生徒の推移

(単位：人)

年 度	60	元	5	10	15	20
小 学 校	142,919	126,502	114,467	96,646	88,111	78,983
中 学 校	76,793	71,011	63,808	57,297	46,471	43,348
合 計	219,712	197,513	178,275	153,943	134,582	122,331
増 減	0	-22,199	-19,238	-24,332	-19,361	-12,251
増 減 率	0	-10.10%	-9.74%	-13.65%	-12.58%	-9.10%

年 度	29	30	31	32	33	34
小 学 校	59,233	58,394	57,124	56,148	55,042	54,211
中 学 校	32,980	31,182	30,414	29,914	30,022	29,161
合 計	92,213	89,576	87,538	86,062	85,064	83,372
増 減	-30,118	-2,637	-2,038	-1,476	-998	-1,692
増 減 率	-24.62%	-2.85%	-2.27%	-1.68%	-1.15%	-1.98%

